

平成 29 年度 由仁町社会福祉協議会事業報告

やっぱり、
ずっと住みたいと思うまち、ゆに。



社会福祉法人由仁町社会福祉協議会

〒069-1203 由仁町東栄 87 番地の 1 由仁町文化交流館内

電話 0123-82-2167 FAX123-82-2188

平成29年度由仁町社会福祉協議会事業報告

『基本方針：共に支えあう安心・安全・福祉のまちづくり』に基づき、町民会員各位のご協力をいただき、各種事業を推進しました。

事業推進の財源には、社会福祉協議会会員会費をはじめ、由仁町からの補助金及び委託金のほか、各種介護事業報酬を充てました。

[法人運営活動]

平成28年度の社会福祉法の改正に伴い、理事、評議員及び運営協議会委員など役員の構成について新体制を樹立のうえ事業を実施するとともに、法に基づいた法人社協として会計・労務などの適正な管理運営に努めました。また、福祉だよりの発行やホームページの活用を図るなど広報活動に取り組みました。

[地域の福祉活動] [ボランティア活動]

老人クラブ連合会、身障福祉協会及び自治区連合会の事務局を受託し、会の運営を円滑に進めながら、地域と密着した地域福祉活動を推進しました。また、生活支援体制整備協議体運営事務も受託し、生活支援ボランティア養成講座(全4回)を実施しました。

共同募金事業は、共同募金委員会と協力のうえ募金運動を実施し、町民の皆さんや町内の企業からの募金をいただき、有効に活用させていただきました。

今年度も「福祉のつどい・ふれあい広場」を開催し、老人クラブをはじめ地域の皆さんの多数の参加を得て相互の親睦融和を図りました。

ボランティア事業活動では、センター機能の充実を図りながらボランティア活動団体連絡会(ボラ連)の活動を支援しました。ボラ連は設立5周年を迎え、記念事業として親睦パークゴルフ大会と大感謝競技大会を実施しました。

[介護事業] [指定管理事業]

町民の安心と安全を図りながら、訪問・通所介護事業及び居宅介護支援事業と介護老人福祉施設「ほほえみの家」の指定管理事業を実施しました。「ほほえみの家」の事業経営の安定化を図るため、入所者の確保と施設職員の確保に鋭意努力しましたが、入所者の入院による収益が減収となり事業活動収支はマイナスとなったほか、施設職員の確保については非常に厳しい状況が続いています。今後とも、施設職員の確保に努めてまいります。

◎法人運営の強化

～法人組織の基盤づくり～

重点事項	事業概要	具体的な事業報告
法人組織運営の推進	開かれた法人運営を基本に当協議会の円滑な運営のため計画の立案及び進捗の管理を行った。また、組織・事業・財務の効果的、効率的な運営を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会 8回 ・評議員選任解任委員会 1回 ・評議員会 5回 ・監事会 4回 (3か月毎実施) ・法人会員等の維持に努め、会費等自主財源の確保をした。 (会費の内容) 一般会費 1,225,800円 特別会費 99口 198,000円 賛助会費 60口 600,000円
法人運営と労務管理の適正化	労働法規の遵守と会計の適正な執行を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・無期雇用契約の実施に向けた規則等の整備を行った。 ・会計事務所に指導を仰ぎながら適正な会計の執行を図った。 ・正職員給料表の改正を実施した。
福祉だよりの発行と社協ホームページの活用	福祉だよりの発行と社協ホームページの活用により社協活動の周知を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉だよりの発行 年3回 ・ホームページ (全国社協「社協の杜」) で事業内容、会計状況等を公表した。 ・自由通路展示ケースの活用。
福祉関係団体との連携	各団体との連携を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ連合会、身障福祉協会、自治区連合会との共催で福祉のつどいを開催した。また、福祉関係連絡会を開催した。
福祉人材の育成支援	介護職員など福祉人材育成のため研修会等を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の各種研修会への計画的な参加を推進したほか、職員全体の内部研修を実施した。

◎地域福祉活動の推進

～住み慣れた地域でいつまでも暮らす環境づくりの推進～

重点事項	事業概要	具体的な事業報告
福祉関係団体委任事務の推進	地域と密着した地域福祉活動を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ連合会・身障福祉協会・自治区連合会事務局事務受託 ・生活支援体制整備協議体運営事務受託 「生活支援ボランティア養成講座」（全4回開催）
共同募金関係事業の推進	自治区長で構成する共同募金委員会を中心に、社協役員及び関係団体が支援し共同募金運動の普及と啓発を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・7・8月街頭募金活動(由仁・三川) ・10月赤い羽根共同募金・法人等募金 募金総額 1,379,564円 ・12月歳末たすけあい運動 募金総額 779,061円 ・見舞金の配分推進会議12/21 ・見舞金交付式の開催12/26
いきいきサロンの開催 (町委託事業)	高齢社会の中で外出機会の助長と地域内外での交流活動を通じて孤独感の解消を図るほか参加者どうしの交流を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン事業の実施。コスモス会の協力を得て「いきいきサロン」で趣味の文化活動や食事会、バス旅行、茶話会、口腔ケア講話を開催した。年12回 延 248名
福祉のつどいの開催 (町委託事業)	福祉活動の発展を願い、福祉功労者の表彰をはじめ、老人クラブ演芸発表の場として開催した。	<ul style="list-style-type: none"> ・9月9日(土) 表彰 団体1、個人2名、老連 団体1、個人16名（老人福祉功労） 長寿祝伝達 1名 参加人数 292名
ふれあい広場の開催	ボランティアやサークルが一同に集い模擬店の出店をするなど参加者の交流を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・9月9日(土) 11:00～開会 14:30～お楽しみ抽選会 講演会開催 「由仁町地域医療講演会」
無料法律相談の開催 (電話82-2167)	札幌弁護士会の協力のもと、南空知4町社協が協力して毎週金曜日無料法律相談会を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> ・第2金曜日/げんき館 毎回町の無線で広報した。 利用者26名

<p>心配ごと相談事業 (電話83-2340)</p>	<p>町民の心配ごと・困りごとの相談窓口としてPRした。</p>	<p>問合せ等に随時対応した。</p>
<p>地域福祉事業の実施</p>	<p>会費、寄付金をはじめ町委託金、共同募金、歳末たすけあい募金の助成を受け、関係団体との連携強化を図り地域福祉活動を推進した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉杖への助成 8本配布 ・緊急情報キット「命のバトン」配布事業及び更新啓蒙。 ・移動支援事業の受託 延2,495名(毎週 月水金運行) ・車椅子貸出 28件 ・行事テント貸出 23件 ・各種レク機器貸出 9件 ・由仁町社会福祉金庫(貸付)を担当民生委員・関係機関と連携し貸付。13件 800,000円 ・環境美化推進事業(苗800本) 5/29由仁駅前、6/12三川駅構内、5/30川端駅前に植栽 ・弔慰金(香典)交付 70件 350,000円
<p>健康元気づくり館指定管理運営事業等</p>	<p>指定管理事業によるげんき館の管理運営を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・げんき館の管理のために各種保全委託業務を実施した。 ・町予算でボイラー1基の更新を行った。(町工事) ・施設向上備品 フィットネススタジオにワイヤレスマイクを2本購入した。 ・利用者総数 延41,077名

◎ボランティアセンター事業の充実

～ずっと住みたいと思うまちづくりの活力育成を目指して～

重点事項	事業概要	具体的な事業報告
ボランティアセンター事業の充実	センター機能を充実するため育成支援活動や他団体との調整・交流を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険295件受付 ・ボランティアセンター登録状況 19件 ・ボランティア活動場所の支援(ボランティアセンター登録団体) 178件 総額398,873円を減免し支援した。
由仁町ボランティア活動団体連絡会(ボラ連)活動への支援事業	ボラ連活動を支援した。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動助成金の交付 40,000円 ・交流事業協賛金 10,000円 ・5周年記念事業協賛金 80,000円
ボランティア感謝券の発行(町委託事業)	ボランティアセンター登録のボランティア団体への運営助成としてポイントを算定し感謝券(由仁町商工会商品券)を配布した。	<ul style="list-style-type: none"> ・町の基本50ポイントに社協独自で20%を上乗せし、商品券を配布した。 15団体 308,000円(年2回に分けて由仁町商工会商品券で配布)
児童ボランティア活動の推進	統合した小学校のボランティア活動への支援をした。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の児童による清掃活動へ今年度新規事業として支援を行った。
研修機会の強化	リーダー育成事業の推進を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア愛ランド北海道2017inさっぽろへ参加した。

◎介護(予防)サービス事業の推進

～安心と安全・信頼の各介護事業所との有機的な連携推進～

重点事項	事業概要	具体的な事業報告
訪問介護事業	介護保険制度に基づく訪問介護(予防)事業を適正に実施した。社協らしい優しく丁寧な活動を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者 延2,540名 ・予防(要支援)者 延518名 ・障がい福祉 延77名 ・自立生活支援 延36名 ・介護報酬額 10,035,454円 ・花苗のプレゼント ・年賀ハガキでの交流
通所介護事業	介護保険制度に基づく通所介護(予防)事業を適正に実施した。特に機能訓練事業を充実推進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者 延2,879名 ・予防(要支援)者 延964名 ・介護報酬額 25,919,830円 ・介護予防体操の充実 ・デイ通信の発行 ・年賀ハガキでの交流 ・ボランティア“まゆの会”の協力をいただいた。
居宅介護支援事業	介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施した。	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者 延633名 ・介護報酬額 7,083,310円 ・委託調査受託 131,760円
げんき塾開催事業	介護予防のため専門トレーナーによる健康教室を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> ・由仁水曜日 49回開催 延 1,367名 ・三川金曜日 47回開催 延 546名
(指定管理事業) 地域密着型介護老人福祉施設(老人短期入所事業)	介護保険制度に基づき、介護老人福祉施設「ほほえみの家」を適正に運営した。	<ul style="list-style-type: none"> ・特養部 27床 延利用人数 8,722名 介護報酬 87,758,820円 ・ショートステイ部 3床 延利用人数 967名 介護報酬 9,046,974円 ・年度中の入退所状況 入所 8名、退所 9名 3月末待機者数 26名 ・季節行事の充実 ・多彩な給食 ・ボランティア“ほっとレモン”の協力をいただいた。

◎受託及び補助事業について

(再掲) 由仁町からの委託事業の受託

重点事項	事業概要	補助金等
社協人件費の補助	法人運営のための事務局 員人件費の補助	・補助金 3名分 11,235,000円
生活支援体制整備事業の 協議体運営(委託)	協議体を設立し、先進地視 察や運営会議のほか「生活支 援ボランティア養成講座」を 実施した。	・受託金 198,400円
いきいきサロンの開催 (委託)	いきいきサロン事業の実 施。年12回 延248名参加	・受託金 160,200円
福祉のつどいの開催 (委託)	9月9日(土)開催 老人クラブ 292名参加	・受託金 70,000円
移動支援事業(委託)	人工透析患者移動の支援 を行った。	・受託金 6,112,750円
ボランティア感謝券の発 行(委託)	ボランティア団体への運 営助成としてポイントを算 定し感謝券(由仁町商工会商 品券)を配布した。	・受託金 355,000円
訪問介護運営事業補助	訪問介護事業確保による 運営補助	・補助金 2,915,000円
げんき塾の開催 (委託)	専門トレーナーによる介 護予防健康教室を開催した。 由仁水曜日 49回開催 三川金曜日 47回開催	・受託金 2,727,100円
健康元気づくり館指定管 理事業(委託)	健康元気づくり館の指定 管理を行った。	・受託金 32,942,000円 (施設委託料分) ・受託金 703,000円 (管理料分)